

## 子どもの目と歯の健康プロジェクト事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博			
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	補助金													
補助率	県1/2、市町1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画、元気な福井の健康づくり応援計画 ]							
[事業目的]														
生活習慣を見直すことを通して、視力低下の進行を遅くするとともに、トレーニングにより視覚機能の改善を促進する。 正しい歯みがきの仕方を身につけることや乳歯のむし歯治療を促進させることを通して、永久歯のむし歯予防対策を促進する。														
[事業内容]														
○目の健康プロジェクト ・目によい生活習慣を身につけるための「生活習慣チェックカード」の活用 ・「目の健康を守る3か条」運動、「目のリフレッシュタイム」「ビジョントレーニング」の実施														
○歯の健康プロジェクト ・秋に歯科追加検診を実施し、状態観察とむし歯治療を勧告（市町への補助） 対象：小学校1・4年生 補助率：県1/2、市町1/2														
[受益者] 小・中・特別支援学校の児童生徒						[想定される受益者数] 約63,000人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況		・小学1、4年生全員を対象に秋の歯科追加検診を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・むし歯のない（処置者を含む）小学生の割合は改善傾向にある H27：68.4% H28：68.0% H29：71.1% H30：74.2% R元：73.7%						・各市町や学校が必要な情報を追記できるよう、生活習慣チェックカードをデータ配信に変更 ・学校での発達段階に応じた歯みがき指導法が定着したため、歯垢染色剤等の配布を終了								

## 子どもの目と歯の健康プロジェクト事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博					
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	補助金					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	県1/2、市町1/2															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	1,350				1,350											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移		4,926	4,603	1,350	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町や学校が必要な情報を追記できるよう生活習慣チェックカードをデータ配信に変更</li> <li>・学校での発達段階に応じた歯みがき指導法が定着したため、歯垢染色剤等の配布を終了</li> </ul>											
2月現計予算額の推移		4,926	4,603													
決算額の推移		4,417														
前年度までの 主な増減理由		H27年度：歯みがき指導資材の充実、追加検診補助金の創設 H28年度：歯みがき指導を中学生まで拡大 H29年度：印刷製本費の見直し H30年度：正しい歯みがきリーフレットの作成について、委託から印刷へ見直し R元年度：新たに中学1年生にデンタルミラーを配布、小学1年生への口模型配布を終了														
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	むし歯のない(処置者を 含む)小学生の割合(%)	(目標) 74.2	(73.6) 73.7	(75.0) 73.7	(75.0)	(75.0)	学校保健統計調査より抜粋									
活動指標	歯磨き指導実施率(%)	(目標) 100	(100) 100	(100) 100	(100)	(100)	受講者数/全児童数									
他県の状況	【目の取組み】 富山県：特になし 石川県：特になし  【歯の取組み】 富山県：特になし 石川県：特になし				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 子どもの歯の健康プロジェクト(健康政策課) (役割分担) 保健体育課：就学児童生徒 健康政策課：未就学児									

## 学校安全防災推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	実行予算			事業経過年数					9 年			
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画、国土強靱化地域計画、地域防災計画 ]					
[事業目的]												
学校における実践的な避難訓練や児童生徒の交通安全教育、防災教育、防犯教育を充実することで、安全安心な学校生活の確保を図る。												
[事業内容]												
○学校安全防災の推進 学校防災アドバイザーや緊急地震速報システムを活用した避難訓練等を行うモデル地域を設定し、モデル地域で構築された学校安全の推進体制を県内に普及し、全域で推進体制を構築、防災教育を推進する。(R2年度:16のモデル地区を設定)												
○学校安全教室の推進 教職員を対象に講習会を開催し、学校での防災・防犯・交通安全に対する意識向上等を図る。(R2年度:防犯教室講習会を開催)												
[受益者] 小・中・高等・特別支援学校の児童生徒と教職員						[想定される受益者数] 約63,000人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急地震速報装置を設置(8校)</li> <li>・学校防災アドバイザーを派遣(13校)</li> <li>・防災教室講習会(自然災害)を開催(290名参加)</li> <li>・防災教室講習会(原子力災害)を開催(139名参加)</li> <li>・交通安全教室講習会を開催(276名参加)</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の状況に応じ、学校防災アドバイザー派遣・緊急地震速報システム導入の計画を見直し</li> <li>・教職員対象の講習会(防災・防犯・交通安全)を年1回(1テーマ)・3年サイクルの開催に変更</li> </ul>						

# 学校安全防災推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	実行予算													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,738	2,738				国庫委託金（学校安全推進事業）								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		3,961	4,524	2,738	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校の状況に応じ、学校防災アドバイザー派遣・緊急地震速報装置導入の計画を見直し</li> <li>・ 教職員対象の講習会（防災・防犯・交通安全）を年1回（1テーマ）・3年サイクルの開催に変更</li> </ul>									
2月現計予算額の推移		3,961	3,186											
決算額の推移		2,579												
前年度までの 主な増減理由	緊急地震速報装置設置数による増減 H27年度：5校 H28年度：8校 H29年度：9校 H30年度：8校 R元年度：8校													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	学校防災アドバイザー派遣済の学校の割合（%）	(42) 実績 42	(49) 実績 45	(57)	(68)	(78)	R6年に100%							
活動指標	学校防災アドバイザー派遣数	(30) 実績 24	(31) 実績 13	(32)	(34)	(31)								
他県の状況	【富山県】 ・ 学校防災アドバイザー派遣を実施（県単独） 防災マニュアルや避難訓練に対する指導助言  【石川県】 ・ 学校防災アドバイザー派遣を実施（20校）					関連事業の有無・役割分担		■ 無 □ 有 事業名 （役割分担）						

## ふくいの地場産学校給食推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博							
事業主体	市町等				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度						
事業実施方法	補助金																	
補助率	県10/10																	
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		〔 教育振興基本計画、ふくいの食育・地産地消推進計画 〕											
[事業目的]																		
本県の特産品など地場産食材を使用した学校給食の提供と栄養教諭等による食に関する指導を通して、食育を推進する。																		
[事業内容]																		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「ふくいの地場産給食」による食育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本県の特産品など地場産食材を使用した給食を提供し、それらを教材とした授業を実施 (地域の農林水産業や食文化への理解を深め、ふるさと福井を誇りに思う心を育む)</li> <li>・ 「ふくいの地場産給食」実施のための掛かり増し費用を補助 (市町等への補助、1食あたり150円×年3回)</li> </ul> </li> <li>○ 「学校給食調理コンテスト」の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童生徒と栄養教諭等が協力して県産農林水産物を活用した郷土色豊かな学校給食メニューを考案し、コンテストを行う。</li> </ul> </li> </ul>																		
[受益者] 小・中・特別支援学校の児童生徒						[想定される受益者数] 63,000人												
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況												
[事業の評価]																		
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「福井地場産給食」による食育 <ul style="list-style-type: none"> <li>1回目「地場食材たっぷりのしあわせ元気地場産給食」</li> <li>2回目「ふくいの旬を味わう地場産和食給食」</li> <li>3回目「子どもたちへ伝える”ふるさとふくい”の地場産給食」</li> </ul> </li> <li>○ 学校給食調理コンテスト <ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ「いちほまれを味わう 地場産給食」</li> <li>応募数：21校32チーム</li> </ul> </li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業見直しにより、学校給食調理コンテストを統合</li> </ul>												

## ふくいの地場産学校給食推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博	
事業主体	市町等				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	補助金											
補助率	県10/10											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	28,779				28,779							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		29,700	28,602	28,779	・事業見直しにより、学校給食調理コンテストを統合							
2月現計予算額の推移		28,598	28,124									
決算額の推移		27,882										
前年度までの 主な増減理由	児童生徒数の減											
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	学校給食地場産食材使用率 (%)	(目標) 43.6 (実績)	(50) 40.5 (55)	(55)			第3次ふくいの食育・地産地消推進計画（担当部局：農林水産部）の目標（R元年度～）					
活動指標	事業実施校 (%)	(目標) 100 (実績)	(100) 100 (100)	(100)								
他県の状況	石川県、富山県 実施なし  (参考) 【福島県】「いただきます。ふくしまさん」事業 ・県産農林水産物を活用した学校給食メニューの提供や食育指導・保護者試食会などに係る経費を補助					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいの地場産学校給食推進事業 (役割分担) 【流通販売課】 ・地場産食材供給円滑化のための人材育成および会議の開催 ・小学生を対象とした生産者との交流による農業体験を支援				

## 小学校低学年体育支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度		
事業実施方法	実行予算													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画、スポーツ推進計画 ]							
[事業目的]														
小学校1・2学年の児童に運動（遊び）の楽しさを感じさせるとともに、運動の基礎となる多様な動きを習得させることで体力の向上を図る。														
[事業内容]														
○小学校の体育の授業に専門の外部指導者を派遣 ・対象学年：1・2年生 ・派遣校数：23校（6回／1校） ・指導内容：体のバランスやリズム感を養う「多様な動きをつくる運動遊び」														
[受益者] 小学校の児童（1・2年生）						[想定される受益者数] 3,000人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・小学校28校に外部指導者を派遣														

## 小学校低学年体育支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度
事業実施方法	実行予算											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	948	201			747	教育支援体制整備事業費補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		1,218	1,218	948	派遣校数の減(28校→23校、最終年度)							
2月現計予算額の推移		1,218	1,218									
決算額の推移		1,218										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	運動やスポーツをすることが 好きな児童の割合(%)	(目標) 実績	91.2 91.7	(93.0)			教育振興基本計画、スポーツ推進計画の目標 (全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果による)					
活動指標	派遣学校数	(目標) 実績	(30) 30	(30) 28	(23)		小学校30校					
他県の状況	石川県、富山県 実施なし  (参考) 【茨城県】体育授業サポーター派遣事業 ・派遣校15校/年 ・1校あたり12回/年(1回あたり2~3時間程度)  【広島県】体育実技補助指導者派遣事業 ・派遣校20校/年 ・1校あたり10回/年派遣(1回あたり4時間以内)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				





## トップアスリート派遣による体育授業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	実行予算													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,150					3,150								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		—	3,141	3,150	・学校現場で指導に課題のあるダンスを追加（中学校必修）									
2月現計予算額の推移		—	1,641											
決算額の推移		—												
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	運動意欲が向上した参加児童生徒の割合（%）	—	(80.0)	(80.0)	(80)	(80)	アンケート調査を実施							
活動指標	指導者派遣校数（小・中）	—	(70)	(70)	(70)	(52)	小学校50校、中学校20校							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

# 全国高等学校総合体育大会開催準備事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博		
事業主体	県、実行委員会				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	実行予算、負担金												
補助率	—												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画、北陸新幹線開業プラン ]						
[事業目的]													
令和3年度に本県を中心に北信越ブロックで開催予定の全国高等学校総合体育大会に向け、開催準備を進める。													
[事業内容]													
H30年度			R元年度			R2年度			R3年度				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催基本方針</li> <li>・ 基本構想 (案)</li> <li>・ 大会愛称、スローガン等募集</li> <li>・ 競技会場、日程調整</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実行委員会の設立</li> <li>・ 基本構想</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合開会式 (案)</li> <li>・ 競技別実施要項</li> <li>・ 競技会場運用計画</li> <li>・ 総合開会式要項</li> <li>・ 式典練習</li> <li>・ 競技別大会プログラム</li> <li>・ プレ大会開催 (競技)</li> <li>・ 医療救護計画、輸送計画</li> <li>・ カウントダウンイベント</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合開会式リハーサル</li> <li>・ 大会開催 (7/24~8/20)</li> </ul>				
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)				事業名		市町との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R2年4月より競技開催市町において競技種目別委員会を設立し、準備を実施</li> </ul>			
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実行委員会設立 (R元年10月)</li> <li>・ 基本構想を策定</li> </ul>													

## 全国高等学校総合体育大会開催準備事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博			
事業主体	県、実行委員会				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R3 年度
事業実施方法	実行予算、負担金													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	74,159					74,159								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		5,234	16,375	74,159	(R2主な業務計画) ・総合開会式の式典進行等の決定、出演者の練習実施 ・各競技会場の仮設整備、競技・運営役員等の編成の検討 ・カウントダウンイベントの開催 等									
2月現計予算額の推移		5,234	13,063											
決算額の推移		3,083												
前年度までの 主な増減理由		R元年度：先催県視察に伴う旅費、実行委員会開催経費の増												
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績						目標値、指標の設定が困難							
活動指標	(目標) 実績													
他県の状況	・ R2年度より北信越4県（新潟、富山、石川、長野）においても 実行委員会を設立予定					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

## 新たな部活動指導体制推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博			
事業主体	県、市町				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	実行予算、補助金													
補助率	県1/3、市町2/3													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画、スポーツ推進計画 ]							
[事業目的]														
運動部活動に、専門的な技術指導ができる地域スポーツ指導者を配置し、生徒への技術指導の充実を図る。														
[事業内容]														
○競技経験や指導経験の浅い顧問が担当する運動部活動に、地域スポーツ指導者を配置 配 置：中学校125名・高等学校60名、週1回2時間程度 実施主体：県、市町 補 助 率：（実施主体が市町の場合）県1/3  ○地域スポーツ指導者の資質向上のため、生徒への指導上の配慮事項などを中心とした講習会を開催 年2回開催														
[受益者] 中学校、高等学校の運動部活動加入者						[想定される受益者数] 25,000人								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    地域スポーツ人材活用実践支援事業 (実績) 中学校、高等学校での運動部活動に地域スポーツ人材を活用 H28：95名 H27：102名 H26：115名				市町との連携状況		・中学校の運動部活動に地域スポーツ指導者を配置 (県1/3、市町2/3)						
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
・156名の地域スポーツ指導者を配置 (中学校103名、県立高校53名)														

## 新たな部活動指導体制推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博	
事業主体	県、市町				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	実行予算、補助金											
補助率	県1/3、市町2/3											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	7,714				7,714							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		7,660	7,660	7,714								
2月現計予算額の推移		7,660	6,900									
決算額の推移		6,065										
前年度までの主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	生徒への技術指導が充実した部活動の割合(%)	(目標)		(80.0)	(80.0)	(80.0)	専門的な技術指導ができる地域スポーツ指導者の配置により、生徒への技術指導の充実を図る。					
活動指標	地域スポーツ指導者配置人数	(目標)	(185)	(185)	(185)							
		実績	148	156								
他県の状況		・地域スポーツ指導者の活用状況  石川県 無し(市町単独、学校(PTA)負担等で約500人活用)  富山県 中学校：450人、高校：170人				関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新たな部活動指導体制推進事業 (役割分担) 【学校振興課】 ・退職教員などの人材を部活動指導員として配置し、部活動指導と大会時の引率・指導等の顧問業務を実施				

## 競技力向上対策事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博		
事業主体	県、県スポ協、市町、中体連、高体連 等				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S41 年度 経過年数 54 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	実行予算、補助金												
補助率	県10/10、県1/2・市町1/2												
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画、スポーツ推進計画、競技力向上基本計画 ]						
[事業目的]													
選手強化対策を実施し、国民体育大会をはじめとした各種スポーツにおいて優秀な成績を収めることで、本県の競技力の向上とスポーツの振興を図る。													
[事業内容]													
○選手確保 ・競技体験会の開催、(新)トップアスリートを目指す子どもを対象に育成プログラムを提供 ・県内の強豪高校で競技力向上に励む選手へ下宿費用を支援 (新)「スポジョブふくい」を活用し、アスリートの県内就職を支援 等 ○育成・強化 (新)中学生の時から県選抜チームを結成し、定期的な練習会や強化遠征・合宿を実施 ・県外遠征やスーパーアドバイザーの配置により「チームふくい」を継続的に強化 ・オリンピック出場を目指す選手の活動を支援 等 ○環境整備 ・体操やボート、ホッケーに続く、地域に根差した新たなお家芸競技を育成 ・強化合宿や練習会、大会等にメンタルトレーニングコーチ等のスポーツ医・科学の専門家を派遣 ・企業から支援を受けて自立・強化を目指すクラブチームに対し、選手確保等を支援 等													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・各競技団体と連携し、体操やボート、ホッケーに続く、地域に根差した新たなお家芸競技を育成 (県1/2、市町1/2)					
[事業の評価]													
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点							
・茨城国体10位						・ジュニアから成年まで各年代で選手確保・強化を実施 ・有望選手のUIターン就職支援を強化							

## 競技力向上対策事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	外	部局名	教育庁	課名	保健体育課	課長名	河瀬 康博			
事業主体	県、県スポ協、市町、中体連、高体連 等				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	S41 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	実行予算、補助金					経過年数	54 年							
補助率	県10/10、県1/2・市町1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	804,934			(諸) 2,228	802,706									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分	30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移	1,465,914	870,821	804,934	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアから成年まで各年代で選手確保・強化を実施</li> <li>・有望選手のUIターン就職支援を強化</li> </ul>										
2月現計予算額の推移	1,384,052	796,545												
決算額の推移	1,373,387													
前年度までの 主な増減理由	H30年度：福井国体の本番に向けた選手の確保変動による増減													
[成果指標等の推移]														
区 分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	全国大会での上位入賞者数(1~3位) (目標) 実績			(100)	(100)	(100)	教育振興基本計画、スポーツ推進計画の目標							
活動指標	新規選手確保数(少年・成年) (目標) 実績		(50)	(50)	(50)	(50)								
他県の状況	・岐阜(H24)、長崎(H26)、和歌山(H27)、岩手(H28)、愛媛(H29)は、国体終了後も継続して競技力向上事業を実施している。				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							